

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月8日

上場取引所 JQ

上場会社名 昭和パックス株式会社

コード番号 3954 URL <http://www.showa-paxxs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 河野 弘征

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 土田 隆夫

TEL 03-3269-5111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第3四半期 | 12,898 | △13.8 | 324 | 10.9 | 351 | 10.0 | 214 | 27.2 |
| 21年3月期第3四半期 | 14,965 | — | 292 | — | 320 | — | 168 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 24.17 | — |
| 21年3月期第3四半期 | 19.01 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 19,246 | 8,429 | 42.5 | 919.88 |
| 21年3月期 | 17,100 | 7,901 | 45.3 | 872.30 |

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 8,176百万円 21年3月期 7,753百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 |
| 22年3月期 | — | 5.00 | — | — | — |
| 22年3月期 (予想) | — | — | — | 5.00 | 10.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|-----|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 16,800 | △9.0 | 350 | 2.8 | 370 | 11.7 | 230 | 31.7 | 25.88 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 2社 (社名 山陰パック有限会社) 除外 1社 (社名 山陰製袋工業株式会社)
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他 をご覧下さい。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 8,900,000株 | 21年3月期 | 8,900,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 11,250株 | 21年3月期 | 11,250株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 8,888,750株 | 21年3月期第3四半期 | 8,890,091株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）における我が国経済は、内外の景気対策の効果と輸出の持ち直しにより、平成21年1～3月期を底に戦後最悪の不況から脱し、実質GDP成長率は4～6月期からプラスに転じました。しかし、経済活動の水準はリーマンショック前に比べまだまだ低調であり、企業が設備投資や雇用を拡大する環境には至っておらず、景気の回復ペースは緩やかな水準に留まっております。

当社グループは産業用包装容器の製造・販売を主要事業としており、国内景気変動の影響を受けやすい体質にあります。日本経済の回復ペースが緩やかであるため、当社グループの販売先であるいずれの業界も需要の本格的な回復には到っておりません。当社グループの主力事業分野である重包装袋部門の出荷数量は、第2四半期以降徐々に持ち直しておりますが、フィルム、コンテナ部門は出荷数量の回復は進んでおらず、全体として厳しい事業環境が続いております。

タイ昭和パックス㈱については1月1日～9月30日を連結対象期間としております。世界同時不況の影響が大きく1～5月は苦しい経営を強いられました。6月以降はASEAN、東アジアの景気が復調したのを受けて、生産数量は前々期の水準に回復いたしました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、期初より持ち直してはいるものの累計期間では需要が依然前年度を下回っていることに円高の影響が加わって、売上高は12,898百万円で前年同期比2,067百万円、13.8%の減収となりました。損益につきましては、一層のコスト削減施策が効果を表し、第3四半期連結会計期間の利益がリーマンショック直後で急激に落ち込んだ前年を上回った結果、累計営業利益は324百万円（前年同期比31百万円の増益）、経常利益351百万円（同31百万円の増益）、四半期純利益は214百万円（同45百万円の増益）となりました。

前年同期比は参考情報として掲載しております。

なお、当社グループは、重包装袋事業の強化を目的に平成21年12月30日付で山陰パック有限会社、山陰製袋工業株式会社を2社を子会社化いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債、純資産等の状況に関する分析

当社グループの当第3四半期連結会計期間末総資産は19,246百万円で、連結子会社が2社増えたこともあり、前連結会計年度末に比べて2,146百万円増加しました。主な増加要因は、現金及び預金で710百万円、受取手形及び売掛金で1,268百万円、投資有価証券で505百万円です。

負債は前連結会計年度末に比べて1,618百万円増加しました。主な増加要因は、支払手形及び買掛金で926百万円、繰延税金負債で189百万円、負ののれんで285百万円です。

純資産合計は前連結会計年度末に比べて528百万円増加しました。主な増加要因は利益剰余金で125百万円、その他有価証券評価差額金で278百万円です。

（2）連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて405百万円増加し3,008百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,147百万円（前年同期比271百万円の収入増）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益356百万円、減価償却費384百万円、売上債権の増加で△1,064百万円、棚卸資産の減少で378百万円、仕入債務の増加で883百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は637百万円（同554百万円の支出増）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出278百万円、子会社株式取得による支出309百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は108百万円（同104百万円の支出増）となりました。主な内訳は、社債の償還による支出600百万円、長期借入による収入600百万円、配当金の支払いによる支出88百万円です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結業績は前年同期比減収増益となりました。当社グループの売上実績は前年比で減収ですが、重包装袋部門の出荷数量の持ち直しとタイ昭和パックスの復調に加えコスト削減施策の効果により、利益の累計では前年比で増益に転じました。

しかし、第4四半期は、当社の主要事業である重包装袋部門の需要が落ちる時期であり、フィルム、コンテナ部門の早期の需要回復は期待しにくく、加えて原材料の値上がりもあり、売上、損益両面で引き続き厳しい事業環境を余儀なくされるものと思われま

す。好調な中型袋や米の非正規流通を防止する「エルパックス30」、流体用コンテナ内袋「エスタンク」など新製品の販売で売上を上積みし、生産の効率化とコスト削減を徹底して通期の利益を増やすべく更に注力してまいります。

グループ通期の連結業績予想は、当第3四半期連結累計期間の実績を踏まえ、平成21年11月10日に公表した予想の見直しを行い、売上高16,800百万円、営業利益350百万円、経常利益370百万円、当期純利益230百万円としました。詳細については、本日、別途「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しております。

なお、12月30日付で子会社化した山陰パック有限会社、山陰製袋工業株式会社の2社はいずれも12月決算の会社であるため、当社グループの今期の連結業績に与える影響はごく軽微であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社は、平成21年12月30日付で、クラフト紙袋および関連資材の製造販売事業を営む山陰パック有限会社、山陰製袋工業株式会社の2社を子会社化したため、両社を連結の範囲に含めております。

これにより、連結子会社の数は5社になりました。

なお、両社につきましては、当第3四半期連結会計期間末の四半期貸借対照表のみを連結しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 貸倒引当金の算定方法

貸倒引当金の算定方法に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がないと認められるので、合理的な方法により算出しております。

② 繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、合理的な方法により算出しております。

③ 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,313,603 | 2,603,015 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,003,788 | 4,734,981 |
| 商品及び製品 | 1,203,112 | 1,337,629 |
| 仕掛品 | 83,727 | 86,605 |
| 原材料及び貯蔵品 | 988,134 | 1,159,057 |
| 未収法人税等 | 24,326 | 32,596 |
| 繰延税金資産 | 128,886 | 131,041 |
| その他 | 190,689 | 241,569 |
| 貸倒引当金 | △17,968 | △18,645 |
| 流動資産合計 | 11,918,299 | 10,307,850 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 6,046,853 | 5,744,523 |
| 減価償却累計額 | △4,031,333 | △3,713,269 |
| 建物及び構築物（純額） | 2,015,519 | 2,031,254 |
| 機械装置及び運搬具 | 7,600,569 | 7,029,697 |
| 減価償却累計額 | △6,391,205 | △5,807,829 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,209,363 | 1,221,867 |
| 土地 | 846,815 | 772,571 |
| 建設仮勘定 | 90,722 | 119,382 |
| その他 | 595,357 | 542,414 |
| 減価償却累計額 | △503,568 | △463,858 |
| その他（純額） | 91,788 | 78,555 |
| 有形固定資産合計 | 4,254,209 | 4,223,632 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 53,954 | 36,043 |
| 電話加入権 | 9,230 | 9,230 |
| 無形固定資産合計 | 63,184 | 45,273 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,735,840 | 2,230,383 |
| 繰延税金資産 | 5,979 | 6,193 |
| その他 | 337,238 | 364,103 |
| 貸倒引当金 | △67,848 | △77,333 |
| 投資その他の資産合計 | 3,011,209 | 2,523,347 |
| 固定資産合計 | 7,328,604 | 6,792,252 |
| 資産合計 | 19,246,904 | 17,100,102 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,681,457 | 3,754,862 |
| 短期借入金 | 2,808,040 | 2,789,800 |
| 1年内償還予定の社債 | — | 600,000 |
| 未払法人税等 | 106,716 | 1,267 |
| 賞与引当金 | 159,027 | 239,889 |
| 役員賞与引当金 | 16,747 | 24,405 |
| 設備支払手形 | 5,061 | 10,715 |
| 繰延税金負債 | 1,281 | 1,205 |
| その他 | 908,060 | 663,905 |
| 流動負債合計 | 8,686,392 | 8,086,050 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 813,500 | 230,000 |
| 退職給付引当金 | 72,649 | 93,278 |
| 役員退職慰労引当金 | 172,185 | 199,032 |
| 負ののれん | 285,294 | — |
| 繰延税金負債 | 561,889 | 372,183 |
| 長期預り保証金 | 215,344 | 217,846 |
| その他 | 9,816 | — |
| 固定負債合計 | 2,130,677 | 1,112,340 |
| 負債合計 | 10,817,070 | 9,198,391 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 640,500 | 640,500 |
| 資本剰余金 | 289,846 | 289,846 |
| 利益剰余金 | 6,770,610 | 6,644,640 |
| 自己株式 | △5,279 | △5,279 |
| 株主資本合計 | 7,695,677 | 7,569,707 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 547,818 | 269,680 |
| 為替換算調整勘定 | △66,870 | △85,764 |
| 評価・換算差額等合計 | 480,947 | 183,916 |
| 少数株主持分 | 253,208 | 148,087 |
| 純資産合計 | 8,429,833 | 7,901,711 |
| 負債純資産合計 | 19,246,904 | 17,100,102 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 14,965,717 | 12,898,579 |
| 売上原価 | 12,809,750 | 10,863,142 |
| 売上総利益 | 2,155,966 | 2,035,437 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,863,182 | 1,710,830 |
| 営業利益 | 292,784 | 324,607 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,488 | 1,643 |
| 受取配当金 | 71,814 | 65,405 |
| 為替差益 | — | 380 |
| その他 | 13,927 | 11,050 |
| 営業外収益合計 | 87,230 | 78,480 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 47,707 | 41,181 |
| 社債利息 | 5,825 | 5,846 |
| 為替差損 | 2,055 | — |
| その他 | 4,362 | 4,064 |
| 営業外費用合計 | 59,950 | 51,093 |
| 経常利益 | 320,064 | 351,994 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 52,586 | — |
| 投資有価証券売却益 | — | 7,919 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 5,445 |
| 特別利益合計 | 52,586 | 13,364 |
| 特別損失 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 48,110 | — |
| 特別退職金 | 19,496 | — |
| 固定資産除却損 | 10,556 | 8,970 |
| その他 | 2,760 | — |
| 特別損失合計 | 80,923 | 8,970 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 291,726 | 356,388 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 23,384 | 132,627 |
| 法人税等調整額 | 85,378 | 5,139 |
| 法人税等合計 | 108,763 | 137,766 |
| 少数株主利益 | 13,997 | 3,763 |
| 四半期純利益 | 168,965 | 214,857 |

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日) |
|-------------------------------|---|---|
| 売上高 | 4,719,110 | 4,527,607 |
| 売上原価 | 4,122,503 | 3,751,987 |
| 売上総利益 | 596,607 | 775,620 |
| 販売費及び一般管理費 | 584,010 | 565,583 |
| 営業利益 | 12,596 | 210,036 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 188 | 733 |
| 受取配当金 | 35,543 | 31,412 |
| その他 | 2,485 | 1,676 |
| 営業外収益合計 | 38,217 | 33,823 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15,860 | 13,095 |
| 社債利息 | 1,924 | 1,939 |
| 為替差損 | 1,081 | 1,441 |
| その他 | 1,496 | 1,523 |
| 営業外費用合計 | 20,361 | 18,000 |
| 経常利益 | 30,451 | 225,858 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 700 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 3,718 |
| 特別利益合計 | 700 | 3,718 |
| 特別損失 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 25,809 | — |
| 特別退職金 | 19,496 | — |
| 固定資産除却損 | 1,277 | 3,258 |
| その他 | 2,760 | — |
| 特別損失合計 | 49,344 | 3,258 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △18,192 | 226,318 |
| 法人税、住民税及び事業税 | △59,654 | 79,050 |
| 法人税等調整額 | 57,628 | 4,572 |
| 法人税等合計 | △2,025 | 83,622 |
| 少数株主利益 | 4,015 | 4,179 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △20,181 | 138,516 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 291,726 | 356,388 |
| 減価償却費 | 370,786 | 384,973 |
| 長期前払費用償却額 | 2,250 | 1,746 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △52,586 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 65,564 | △2,028 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △151,231 | △90,362 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △10,195 | △7,657 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △88,069 | △20,628 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △36,829 | △26,847 |
| 受取利息及び受取配当金 | △73,302 | △67,049 |
| 支払利息 | 53,532 | 47,028 |
| 固定資産除却損 | 7,414 | 7,852 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | — | △7,919 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △169,593 | △1,064,082 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △481,942 | 378,229 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 936,292 | 883,724 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 113,432 | 52,368 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 193,882 | 290,499 |
| その他 | 13,813 | 14,026 |
| 小計 | 984,945 | 1,130,261 |
| 利息及び配当金の受取額 | 73,532 | 67,049 |
| 利息の支払額 | △57,096 | △49,351 |
| 法人税等の支払額 | △124,769 | △32,550 |
| 法人税等の還付額 | — | 32,305 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 876,611 | 1,147,714 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 114,430 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △233,590 | △278,976 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,220 | △38,643 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 52,871 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △13,504 | △21,278 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 10,359 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △309,069 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △83,013 | △637,609 |

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 | 72,797 | — |
| リース債務の返済による支出 | — | △1,376 |
| 長期借入れによる収入 | 24,000 | 600,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △9,000 | △16,500 |
| 社債の償還による支出 | — | △600,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △867 | — |
| 配当金の支払額 | △88,903 | △88,887 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △1,620 | △1,620 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,593 | △108,384 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △55,188 | 3,812 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 734,816 | 405,533 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,822,275 | 2,603,015 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,557,092 | 3,008,548 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

| | 重包装袋事業 (千円) | フィルム製品事業 (千円) | コンテナ事業 (千円) | 不動産賃貸事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|------------------------|----------------|------------------|----------------|-----------------|---------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 9,357,750 | 3,157,763 | 1,379,630 | 211,265 | 859,307 | 14,965,717 | — | 14,965,717 |
| (2) セグメント間の内部売上高または振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 9,357,750 | 3,157,763 | 1,379,630 | 211,265 | 859,307 | 14,965,717 | — | 14,965,717 |
| 営業利益又は損失(△) | 450,826 | △160,050 | 25,062 | 119,950 | 66,167 | 501,957 | (209,172) | 292,784 |

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

| | 重包装袋事業 (千円) | フィルム製品事業 (千円) | コンテナ事業 (千円) | 不動産賃貸事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|------------------------|----------------|------------------|----------------|-----------------|---------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 8,456,273 | 2,570,092 | 989,152 | 198,046 | 685,014 | 12,898,579 | — | 12,898,579 |
| (2) セグメント間の内部売上高または振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 8,456,273 | 2,570,092 | 989,152 | 198,046 | 685,014 | 12,898,579 | — | 12,898,579 |
| 営業利益又は損失(△) | 475,743 | △21,775 | 9,777 | 110,380 | 46,671 | 620,797 | (296,190) | 324,607 |

(注) 1. 事業区分は内部管理上の売上集計区分によっております。

2. 各事業区分の主な製品等は次のとおりであります。

重包装袋事業 …………… 石油化学製品用袋、セメント・窯業用袋、化学薬品用袋、農産物用袋等
フィルム製品事業 …… 熱収縮用包装フィルム、パレット包装用フィルム、農業用フィルム等
コンテナ事業 …………… フレキシブルコンテナ、バルクコンテナ等
不動産賃貸事業 …………… 貸ビル、貸倉庫
その他事業 …………… 包装用原材料、包装用機械、その他関連製品、ビル管理業、損害保険代理業等

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。